

# 議会だより



題字は南端中1年 よしもと 吉本 いおり 伊央利 さんです

No. 98  
平成26年10月31日  
発行 大分県日出町議会  
電話 0977-73-3135



## 目次

千年以上の歴史を持つ由緒ある若宮八幡神社の大祭（御神幸）

- 25年度決算 歳出総額91億2457万円 ..... 2  
新図書館に7513万円
- 委員会報告 ..... 4  
総務産業常任委員会  
福祉文教常任委員会
- 8人が町政全般を質す ..... 6
- 議会活性化への取り組み ..... 15
- 町民の声 ..... 16

## 9月定例会



議員が編集した手づくり議会だよりです

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

平成26年

# 9月定例会

9月定例会は、9月4日から26日までの会期で開催されました。初日の本会議では、町長から行政報告のあと、議案に対する提案理由の説明が行われ、補正予算や条例改正など議案21件、25年度決算認定2件、教育委員の任命に関する同意1件など23日間にわたり審議しました。

審査の結果、補正予算は賛成多数で可決。その他の議案は全会一致で可決となりました。陳情は3件、そのうち2件を採択し、1件は不採択としました。

また、25年度で終了した豊岡小学校校舎増改築の精算と25年度決算に基づく財政健全化比率の報告について、監査委員の意見を付けて報告がありました。

一般質問は8人が登壇し、町政についてそれぞれが当局の所信を質しました。

# 【25年度決算】基金繰入1億7322万円

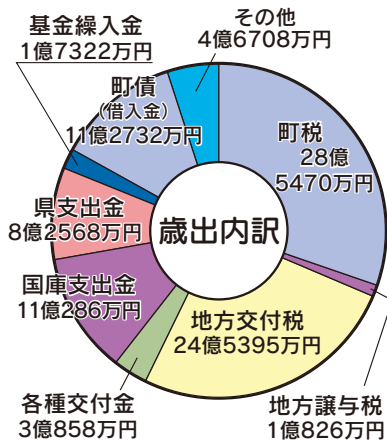
歳入は、246万円(前年対比)の増加。臨時財政対策債(※1)や普通交付税の減額による財源補てんと年度繰越事業の財源確保のため、主要2基金(※2)からそれぞれ6000万円繰入れをしています。また、教育・福祉

特定目的基金からも繰入れを行ったため、繰入れた基金の総額は1億7322万円となりました。また、町道改良や教育施設耐震補強事業など積極的に取り組んだことで、地方債は1540万円(前年対比)の増加で総額

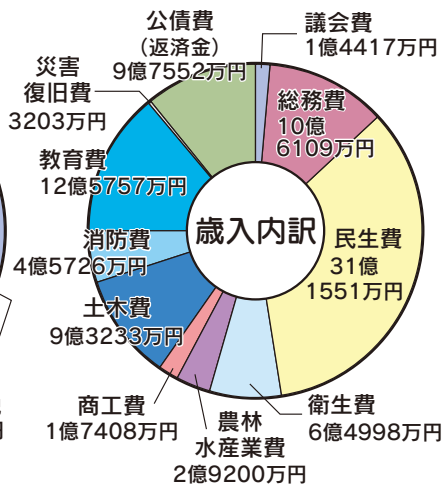
11億2732万円となっています。歳出は、6217万円(前年対比)の減額。普通建設事業で昨年度を上回る取り組みをしましたが、人件費や一部事務組合負担金が減少したことで減額となりました。

## 一般会計決算内訳

歳入総額  
94億2163万円



歳出総額  
91億2457万円



### 基金(町の預金)の状況

	24年度末現在高	25年度末現在高
財政調整基金	11億1877万円	11億3673万円
減債基金	5億5695万円	5億6725万円
特定目的の基金	5億3189万円	5億1101万円
合計	22億761万円	22億1499万円

### 町債(町の借金)の状況

	24年度末現在高	25年度末現在高
一般会計	94億8553万円	97億7026万円
特別会計	50億7965万円	48億948万円

### 特別会計歳出決算

	24年度	25年度
国民健康保険	30億137万円	31億6451万円
簡易水道	1077万円	1468万円
公共下水道事業	9億7925万円	7億4548万円
漁・農業集落排水事業	7381万円	7408万円
介護保険	23億3702万円	23億8028万円
後期高齢者医療	2億7038万円	2億7932万円

(※1) 臨時財政対策債: 国の交付する地方交付税の財源が不足した場合に、交付額を減らしてその穴埋めとして、該当する地方公共団体自らに地方債を発行させる制度。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源といえます。

(※2) 主要基金: 財政調整基金と減債基金。財政調整基金は、収入を調整したり、急激な税の落ち込みや災害などに備えるため、減債基金は、地方債を円滑に償還するために積み立てる町の預金です。



## 財政健全化指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、財政健全化にかかる各指標が、監査委員の審査意見書とともに報告されました。25年度のすべての会計で算定された健全化判断比率、資金不足比率ともに基準を超えていません。

## 監査委員決算総括

26年度以降も、町税の伸び悩み、地方交付税など依存財源の減少が続くものと予想され、また公共施設の維持管理や扶助費の増大により、ますます厳しい財政状況が生まれるものと懸念される。したがって、今後とも財源の見直し、町税などの徴収率向上を図って収入の確保に努めるとともに効率的・効果的な施策を推進し、中長期的な展望にたつた健全な財政運営を求めるものである。

# 一般会計補正予算(予算委員会)

マイナンバー制度導入に伴う情報システムの改修費用や平成27年春開館予定の町立図書館施設充実のための備品購入費などを既定予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4457万円を追加し補正後の予算の総額を100億2687万9千円とします。

### 【主な歳出】

#### 消防団施設・活動服

消防団の積載車全21車両に簡易無線機を搭載し、また全国統一の新基準消防団活動服の入れ替えを行います。

275万円

#### マイナンバー制度

現在使用しているシステム(児童福祉・障害者福祉・国保・後期高齢者医療・介護保険・国民年金)の改修費用。

953万円

#### 家具等転倒防止策

65歳以上の高齢者世帯、障がい者への家具転倒防止器具取り付け、器具購入費に対して助成します。

100万円

#### 友好都市交流事業

東日本大震災後、支援を継続してきた宮城県亘理町との友好都市締結を行います。

138万円

#### 自立支援・生活支援

生活保護者への更生医療給付と障がい者への住居移転支援を行います。

726万円

#### 道路環境整備

太田公園への進入道路延長60mおよび拡幅工事を行います。また町内6力所について道路と歩道の段差解消工事を行います。

1170万円

#### 自治公民館への補助

自治公民館の増改築への補助を行います(工事費の半額)。

262万円

#### 新図書館施設拡充

平成27年春開館予定の町立図書館が日出町の交流と学びの場となり、子どもから大人が集う憩いの場となるように施設の充実を図ります。

### 【新図書館費用内訳】

- ・ ICタグ他 (505万円)
- ・ 書籍等運搬代 (634万円)
- ・ システム借上料 (114万円)
- ・ 耐火金庫 (130万円)
- ・ 閲覧デスク等 (203万円)
- ・ 受付カウンター (162万円)
- ・ 木製製書架 (4563万円)
- ・ 打合せテーブル (181万円)
- ・ 図書館表示一式 (300万円)
- ・ 新刊購入3千冊 (600万円)
- ・ その他費用 (121万円)

7513万円



新しい図書館にかかります (萬里図書館)

# 常任委員会

## 総務産業

### 議案の審査結果

#### 深見記念館の設置・管理

昨年末に深見氏より日出町に寄贈された二の丸館隣接の深見邸を、町民が交流する憩いの場として活用するため、その管理運営のために条例を制定しました。

#### 通称の「陽谷城」を「日出城」へ変更

陽谷城址周辺景観保全条例、日出町的山荘の設置及び管理に関する条例の一部を改正しました。

#### 日出町県営土地改良事業 分担金徴収条例の一部改正

大分県の条例改正に併せ、県営土地改良事業に要する費用に係る受益者分担金の徴収の一部改正を行います。

【緊急・危険ため池等整備事業】

工事費の5%↓1%  
【災害防止のための農業用排水施設整備事業】

・その他、6件の条例について一部改正を行いました。

#### 友好都市交流協定の締結

11月27日(木)に別府湾ロイヤルホテルで、宮城県巨理町との友好都市締結式および交流会が行われます。

#### 太陽光発電施設

日出町の現在の太陽光発電施設の設置許可件数は、農地関連で39件、106・65aです。農地転用率0・63%。

#### 【近隣自治体の状況】

杵築市	38件	190・44a
国東市	37件	163・12a

#### 陳情の審査

日出団地区長 小嶋俊一郎氏から2件の陳情が提出されました。

日出団地および辻間団地境界路における側溝修理並びに道の全面舗装に関する陳情

#### 【趣旨】

破損した側溝の修理、歩道部分の花壇の埋め戻し及び歩道の全面舗装を要望するものです。

陳情の趣旨に賛同し採択。地番の変更に関する陳情

#### 【趣旨】

境界部分の歩道を日出団地に変更し、実生活に則した境界設定を要望するものです。

日出団地と辻間団地境界の地名および地番変更に関する陳情は、「地番変更の必要性が明白でなく、現状で地域住民の生活に何ら支障をきたすものではない」という理由で不採択となりました。



町内の文化遺産を視察（松屋寺）

#### 閉会中の審査

7月22日開催

町内の主な観光施設の視察

「回天神社」、「庭爺の森」、「松屋寺大名墓」、「龍泉寺」、「殉教公園」、「トランプスト修道院」短時間ではありましたが、町内の観光施設の視察を行いました。今後これらの資

源を生かした観光振興や町づくりなどの事業を進める中で、委員会としても事業の取り組みをただ注視するだけでなく、経済効果や情報発信、誘客活動などに対して積極的に意見を発していきたいと思っています。

## 福祉文教

### 議案の審査結果

子ども・子育て支援

新制度

新制度の導入に伴い、地域型保育事業・家庭的保育・放課後児童クラブの運営に関する基準を市町村が条例で定めます。保護者の就労の有無に関わらず、入園させることができるようになるため、利用しやすくなります。

高齢者の

肺炎球菌ワクチン

任意接種から定期接種に改正されます。対



認定こども園（聖武幼稚園）

象者は満65歳の方ですが、平成26年から30年までの経過措置として満65歳から5歳刻みの方と60歳以上65歳未満で決められた障がいのある方も対象とします。

私立幼稚園の保育料

新制度に移行する私立幼稚園は施設型給付事業者となり、市町村が定める額を所得に応じた負担額として納入することになります。

的山荘、重要文化財指定

町有財産でもある的山荘が9月、国の重要文化財に指定されることになりました。

給食センター建設に向けて

委員会では、建て替えの具体的な検討をする時期に考えており、次期定例会までにある程度の方角性を提示できるよう要望しました。

・その他、県民体育大会の結果と新図書館の開館時間の報告がありました。

### 陳情の審査

手話言語法(仮称)の

早期制定を求める陳情

杵築聴覚障害者協会会長見初直美氏より陳情が提出されました。

【趣旨】

手話が音声言語と対等な言語であることを広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べるようにすることともに、言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法

(仮称)」を制定することを求める意見書を提出することを要望するものです。

趣旨に賛同し、全会一致で採択、国に対し意見書を提出します。

### 閉会中の審査

7月18日開催

教育委員との意見交換会

南端小中学校の存続について「小規模特認校を外す必要があったのか」との委員からの質問に、「特認校は希望があれば通える制度なので、指定校変更の申請で承諾されれば通える」と回答。給食センターの建設は、早急に建設検討会の設置を行い、建設場所など具体的に議論を進めていくよう求めました。

土曜授業、2学期制、小中一貫校についても意見が交わされ、活発かつ有意義な意見交換会となりました。



## ◆ 8人が一般質問 ◆

### 1 岡山 栄蔵 議員

1. 人口減少問題
2. 少子化対策
3. 人を呼び込む魅力づくり

### 2 阿部 真二 議員

1. 南端小中学校の継続策は
2. 子育て家庭の負担軽減優遇措置を
3. テキサス跡地の利活用状況
4. 上下水道の老朽化対策

### 3 佐藤 隆信 議員

1. 小中学校にクーラー設置を
2. 青津山住宅の建てかえを
3. 危険な里道は町の予算で工事

### 4 岩尾 幸六 議員

1. 災害に関する進捗状況は
2. 限界集落問題

### 5 土田 亮治 議員

1. 公共施設の中長期的更新計画は
2. 社会体育の振興

### 6 池田 淳子 議員

1. 新図書館の行政スペースの有効活用を
2. 介護予防への取り組み

### 7 上野 満 議員

1. テキサス日出工場跡地の土壌汚染の状況は
2. 漁業支援
3. 世界農業遺産

### 8 工藤 健次 議員

1. 小中学生の安全教育は
2. 公共施設の広域利用・建設
3. 職員の意識改革

# 一般質問

# 町政を問う

9月定例会では、8人の議員から町政全般について、2日間にわたり活発な議論が展開されました。

# 一般質問

一



岡山 栄蔵 議員  
(川崎地区)

**問** 第4次総合計画の設  
定は甘かったのでは

**答** 今後調整し、精一杯  
の努力をします

**問** 第4次総合計画では平成27年に目標人口を3万人に設定していますが、今後どのように推移すると思いますか。

**町長** 減らないように、横ばいが増になるよう推進していきま

**政策推進課長** 年齢構成をみると、老年者人口のみ増化という傾向が予想されます。

**問** 2040年人口問題研究所が推計する人口の2万5859人になった場合、将来税収の減少がどの程度発生しますか。

**税務課長** 人口減少の影響を最も受けるのは個人住民税と考えられ

ます。2040年度の個人住民税は、約1億6000万円の減少と予測されます。

**問** 産業と経済への影響はどの程度発生すると思われますか。

**商工観光課長**

65歳以上の高齢人口の割合は24・7%から33・1%に増加します。また、15歳から64歳までの生産年齢人口の割合は60・5%から54・1%に減少する見込みで、働き手が減少し購買力も落ち込むと予想されます。

**少子化対策**

**問** 人口減少の速度を緩めるには、少子化対策も考えなければなりません。今後、多子世帯への支援策は。

**福祉対策課長**

少子化が進む中で多子世帯への支援は重要な問題です。十分に検討し、子育て支援に取り組みます。

**問** 経済的基盤の確保に繋がる行政の取り組みは。

**商工観光課長**

安定的な収入を得るための雇用の場の確保をするともに、非正規雇用を正規雇用に変える取り組みを企業に投げかけていきます。今後も企業誘致に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

**問**

今後の結婚情報や機会提供は行政としてどのように考えていますか。

**政策推進課長**

年4回のペースでカップリングパーティーを行っていきたいと思っています。同時に結婚に対するミニ講演会なども今後開催していきたいと思っています。

**人を呼び込む魅力づくり**

**問**

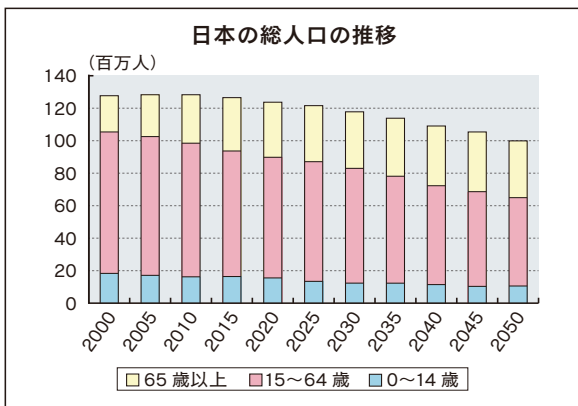
人口問題対策や日出町の魅力を伝える事の出来る総合的なプロジェクトチームを行政と民間で立ち上げてみては。

**町長**

町民の皆様方が参加する中での検討が必要だと思えます。十分に参考にさせて頂きたいと思います。

**質問を終えて**

人口減少は日出町に大きな損失であることを深く認識して頂きたい





阿部 真二 議員  
(大神地区)

**問** 南端小中学校の継続策は

**答** 地域の方々の意向を聞きながら方針決定します

**問** 今まで児童生徒確保のためにどのような施策、指導を行ってきましたか。

教育総務課長

小規模特認校制度を導入し、豊かな自然環境の中で一人ひとりの個性を活かした教育の推進、地域住民・APU学生との交流、新聞・ホームペーシ・パンフレットでの児童生徒への就学説明、学校評議員との意見交換、地元の方による保護者への就学の声掛けを行いました。

**問**

地域の保護者から児童クラブが設立されれば就学できると要望があったのでは。



豊かな自然環境で学ぶ（南端小中学校）

人数、地元の方でお世話をいただく方の制約の関係で特に対応はとっていません。

教育総務課長

**問** 今後、南端小中学校継続のためにどのような施策、活動を行うのですか。

教育総務課長

就学予定、現在就学している子どもと保護者にアンケート調査を行い、教育委員会の方針を決定します。

**子育て家庭の負担軽減 優遇措置を**

**問**

給食費、医療費の軽減・優遇措置として新たな計画・施策はありますか。

教育総務課長

給食費は生活困窮者への一定の限られた世帯への施策となつていきます。今後、子育て世帯の経済的支援として人口増加への効果的な政策に繋がるように努力します。

福祉対策課長

医療費は段階的に制度改正を行い医療費負担の軽減に取り組んでいます。また、今年度から任意予防接種に対する助成を始めました。今後、財政面も含め他のサービスの充

実も検討を行います。

**テキサス跡地の活用 状況**

**問**

6月議会以降で何か積極的な動きはありますか。

商工観光課長

新たに4団体が加わり13団体が興味を示しています。10月くらいに貸付条件など整備し本格的な交渉ができる環境にします。また、下水道工事も10月には完了予定となっております。

**上下水道の老朽化対策**

**問**

上下水道管、施設の状態、維持管理計画はどうなつていきますか。

上下水道課長

上下水道施設28カ所の内、15施設が改修済みとなっております。水道管は老朽化・漏水を判断しながら道路改良工事などに合わせ逐次更新整備をおこなっています。また、日出町水道ビジョンを策定し計画的に維持管理に努めます。





佐藤 隆信 議員  
(大神地区)

**問** 小中学校にクーラー設置を

**答** 今年度、調査委託の予算をつけています

**問**

現在の夏の気温は30度を常に突破し、35度を超える日も多くなりました。教室内でももっと高くなっていると考えられます。全小・中学校にクーラーを設置したらどのくらいの予算が必要ですか。

**教育総務課長**

小学校で1億2千万円、中学校で6千万円ほどかかると思定しています。

**問**

小学校で教室の温度が最も高い学校は。

**教育総務課長**

特に計測した記憶がないので不明ですが、校舎の建築方向や風通しの良し悪しで温度差があると思います。

**問**

県下でクーラーを設置して

いる市町村はありますか。

**教育総務課長**

ほぼ全学校に設置されているのは日田市です。

**問**

小中学校ごとに教室を調査し、温度の高い学校から設置したらどうですか。

**教育総務課長**

今年度すでにエアコン設置の調査委託予算をいただいています。来年度以降に予算が認められれば、実施設計を組み、予算要求をしたいと考えています。

**木造で青津山住宅の建て替えを**

**問**

青津山住宅は築48



どうなる建て替えは (青津山住宅)

年、床や壁の老朽化が著しく、退去後の空き家に入居募集もしていません。何戸が空きになっていきますか。

**都市建設課長**

現在103戸のうち36戸が空き家です。

**問**

これまで、建て替え後は家賃が上がリ、事業費も多くかかるので、慎重に進めると発言してきましたが、国・県の

補助事業で県産材を利用した木造住宅はできませんか。

**都市建設課長**

県産材を利用した建築施工業者に対する補助金制度はありませんが、公共施設建設で自治体への補助はありません。

**町長**

まだ結果は出ていませんが人口問題からしても、町営住宅の必要性を十分認め、検討しています。

**危険な里道は町の予算で工事**

**問**

住宅や水田に崩落したり、崩壊してる危険な里道が多くあります。町で工事をすべきではありませんか。

**都市建設課長**

原則として地元利用者が行うことになっています。その際、維持管理の工事に必要な原材料を支給することができません。家の裏にある少し高い里道が危険な場合、急傾斜地崩壊対策事業で対応できると考えます。



岩尾 幸六 議員  
(川崎地区)

**問** 防災に関する進捗状況は

**答** 国県の助成を活用し計画通りに進行しています

**問** 現在の防災無線設置数は。

**総務課長** 今年度新規に4基設置し、現在の町内設置数は29基になります。

**問** 防災無線の設置完了は。

**総務課長** 設置完了時期は平成29年41基予定しています。

**問** 避難訓練に欠かせない備品が必要になった場合の補助制度はありますか。

**総務課長** 訓練時に講師を委託した場合の講師費用や炊き出し訓練時の食料費などの3万円を限度に2/3の助成金制度があります。またヘルメットなどの防災機材購入に関しては

5万円を限度に2/3の助成制度があります。

**問** 避難所への避難経路や避難場所表示の町内設置数は。

**総務課長** 津波避難場所の27カ所と大規模災害時の避難箇所15カ所へ設置しています。

**問** 避難場所表示板は、設置場所やデザインにも目立たない色彩や大きさであろうかと思えますが、色や大きさなど変更は可能ですか。

**総務課長** 統一したものを使用していますのでデザインや色の変更は難しいと判断します。ただしサイズ変更や設置場所



災害時は早めの対処を（避難所表示板）

変更は検討します。

**問** 土砂災害などの危険箇所は何箇所ありますか。

**総務課長** 急傾斜崩壊危険箇所18カ所、土石流危険渓流3カ所、地滑り危険箇所1カ所、老朽ため池3カ所の危険箇所があります。また津波浸水予想地域などは今年3月防災マップを配布しました。

**問** 今年度の日出町の防災訓練はどのような内容で実施予定ですか。

**総務課長** 11月に計画していた訓練は、各種行事と重なり来年3月に延期しました。訓練内容は、町内76地区が参加する一斉避難訓練を計画、中央会場として日出中学校に災害対策本部を設置し、自衛隊・警察・消防など、町あげての訓練を計画しています。

**限界集落問題**

**問** 高齢化が進む地域の町道の維持管理は。

**都市建設課長** 山間部の集落は町道延長が長く、草刈や枝打などの作業が課題であり町と地区と協議を行い、地域の方と一緒に共同作業で沿線の整備を目指しています。

**質問を終えて**

高齢化が進むにつれ町道の維持管理が困難になります。是非予算化を



土田 亮治 議員  
(藤原地区)

**問** 公共施設の中長期的更新計画は

**答** 中期財政計画の中に盛り込んでいます

**問**

建物個別の築年数、耐久年数、大規模な修繕、使用限度の見込みを総括した公共施設白書、あるいは建物総合計画書といったものはありますか。

**財政課長**

白書はありませんが、今後新たに必要となる施設や更新を迎える施設について、計画的に執行していくことは必要であり、中長期的な計画の中で考えていきたいと思えます。

**問**

文化ホールの建設の要望もありませんが、公共施設の同所建て替えは代替場所、時間を要します。個別の建物ごとに具体的な更新計画が必要と思えますが、中央公民館、体育館の使用限度はどの程度と想

定していますか。

**財政課長**

中央公民館は昭和51年、中央体育館は昭和53年築、それぞれ38年、36年経過しています。耐震補強工事が必要であり、不具合が事前に想定される部分については、予防保全管理をしながら施設寿命を延ばして工事費を抑えたり、建て替えが重複しないようにしたいと思います。

**社会体育の振興**

**問**

中央体育館、川崎体育館の利用状況と、町営2館になってからの増減は。



利用者が増えています (川崎体育館)

**生涯学習課長**

26年度8月末現在での月平均の利用者数は、中央体育館で2747名、川崎体育館で922名となっています。中央体育館は、本年度も変わらず利用があります。川崎体育館は、日出中学校の部活などの新たな団体が利用するようになり、利用者の増加がみられます。

**問**

両体育館は、使用上不都合な所がありますか。あるとすれば、対処や改善の計画はしていますか。

**生涯学習課長**

中央体育館は、体育器具倉庫が手狭になり、出し入れや難しいという問題、2階部分のカーテンに開閉の不具合があります。川崎体育館は、照明が部分的に暗く利用者に不便をかけています。両体育館ともに身障者用トイレがないという問題もありますが、早急にできるものから改善をしていきたいと思えます。

**問**

九州大会、全国大会など上野大会出場の際、社会人に対する助成金がありますか。

**生涯学習課長**

平成16年度までは行っていましたが、現在は助成していません。

**質問を終えて**

社会人スポーツの上部大会出場者にも助成金を





池田 淳子 議員  
(藤原地区)

**問** 新図書館の行政スペースの有効活用を

**答** 多くの方に活用して  
いただきたいと思います

**問**

公共施設の稼働率アップは自主財源の確保につながりません。新図書館に併設される行政スペースをどのように活用しますか。

**政策推進課長**

まだそこまで協議が進んでいません。

**問**

利用規約は現在の公民館に準じたものになりますか。

**町長** 子育て相談室や一時預り所などを設置したいと考えています。また、広さの異なる多目的な会議室を設け、その他、喫茶的なスペースも必要ではないかと、鋭意検討中です。図書館とともに行政スペースも多くの方に活用と交流されることを期待しています。

**問**

利用者数の具体的な目標は立っていますか。



わくわく日本画教室

**政策推進課長**

現在の公民館は社会教育法の中で規制されており、営利目的などには利用できません。今のところ、新施設は社会教育法の規制されている部分を除外するような形を考えていますが、行政的な部分を規制されるころはあると思います。

**介護予防への取り組み**

**問**

以前、「介護支援ボランティア制度を導入しては」との質問をしましたが、制度設計が大変複雑なので、すぐには無理であろうとの回答でした。介護予防の必要性から自立支援型ケアマネジメントとも並行して導入を再度検討しては。

**健康増進課長**

市町村を中心とした生活支援、介護予防サービスの充実が求められており、元気高齢者の社会参加による介護予防制度についても日出町の特性に合ったものを考えていきたいと思っています。

**問**

日出町に介護予防サポーターは何人いますか。

**健康増進課長**

介護予防のための転倒骨折予防教室などで運動の補助をしてもらう日出町健康運動普及推進委員を養成しています。この養成講座修了後にボランティア団体『さわやか日出』に加入し、活動している方たちが39名います。

**問**

シニアカーの充電個所の整備の予定は。

**健康増進課長**

現在整備の要望を聞いていないので整備の予定はありません。要望が多くなれば検討していきたいと思います。スパー2力所に問い合わせたところ、緊急の場合は申し出てくれれば対応してもよいとの回答でした。

**質問を終えて**

担当課の壁を越え、充実した施設となるような議論を



上野 満 議員  
(大神地区)

**問** テキサス日出工場跡地の土壌汚染の状況は

**答** 県が形質変更時要届出区域に指定しました

**問** テキサス日出工場跡地の土壌汚染、耐震調査、北側駐車場跡地やミカン畑の利活用の進捗状況は。

**商工観光課長**

土壌汚染は、テキサス社が土壌汚染対策法に基づき調査報告書を県に提出した結果、県が形質変更時要届出区域（土壌汚染は存在するが、摂取経路がなく、健康被害が生ずるおそれがない区域。※1）に指定しました。しかし皆様の不安を少しでも解消するため、今後年1回、3年間の水質検査を行うようテキサス社に要望をしています。町としても自主的な水質検査の必要性を認識しており検査機関に検査依頼を行う予定です。

**財政課長**

耐震調査は、業者と契約をかわしており、今年度中には完了予定です。

駐車場跡地は、今のところ駐車場以外の利活用の予定はありませんが、今後、催し物などの会場としての利活用も考えています。

ミカン畑は、維持管理費がかからないように工夫して存続していく予定です。実ったミカンは有益、有効に利用します。

**漁業支援**

**問**

水産振興のための施策は。

**農林水産課長**

現在、漁協で行って



新鮮な魚介類が並ぶ（深江漁港市場）

**世界農業遺産**

**問**

国東半島・宇佐地域の6市町村が世界農業遺産に認定されましたが、認定を受けての町のビジョンは。

**農林水産課長**

認定を受けて、保全啓発、情報発信、ブランド化の推進の3つの柱で広域の協議会とともに活動を行っています。

町の特産品もブランド化認証制度の対象になるよう働きかけます。また、町の湧水を利用した活動にも取り組んでいきたいと思っています。

**問**

世界農業遺産にかかる農業推振興について、6市町村合同の実施計画はありますか。

**農林水産課長**

県外で一緒に出店し、特産物のPR活動を行います。

(※1) 現状のまま使用するのであれば汚染除去などの対策は必要ありませんが、土壌を掘削したり用途を変えるなど、土地の形質変更をする際には届出が必要になる



工藤 健次議員  
(大神地区)

**問** 小中学校の安全教育

**答** 出前授業等を実施しています

**問** インターネットの危険性、安全指導教育の現状は。

**学校教育課長**

ネットモラルに関する授業は、小中学校とも教育課程に位置づけられており、生徒、保護者を対象に出前授業や講習会を毎年実施しています。保護者と連携をしながらネットモラルの重要性を啓発する取り組みをしています。

**問** 携帯電話やパソコンの所有実態と指導は。

**学校教育課長**

携帯電話は、小学生の低学年24%、高学年35%、中学生29%となっています。



元気にグラウンドで遊ぶ子どもたち (大神小学校)

パソコンの所有率は1割未満ですが、使用可能は小学生低学年29%、高学年52%、中学生69%の回答を得ています。これまでも警察署の生活安全課や県のサイバーネットワーク関係の方々を招いて保

護者への啓発をしています。

**問** インターネットによるいじめの件数と指導は。

**学校教育課長**

本年7月のいじめ調査では、総数が小学校59件、中学校36件です。重大事態が全国で起こっており、早期発見に努めています。

インターネット関係は小学校1件、中学校2件発生しています。発見が難しいので家庭にも協力してもらい保護者を巻き込んだ指導に努めています。

**問** 声かけ事案と防犯ブザーの配布状況は。

**学校教育課長**

今年度4月から不審者情報6件、声かけ3件の報告を受け警察署に通報、パトロールの強化を要請しました。防犯ブザーは、小学校の1年生では全員携帯しておりませんが、6年生では所有率が12%と低くなっています。

**建設** 公共施設の広域利用・

**問** 公共施設の老朽化対策として、広域利用や建設の考えは。

**政策推進課長**

自治権や建設費用の負担をどうするか、利用の場合は使用料の条例改正や協定の締結など、多くの問題があります。が検討していきたいと考えています。

**職員の意識改革**

**問**

町長は「親切・丁寧・笑顔」と掲げています。意識改革の必要な事案が見受けられるが考えは。

**総務課長**

幹部から一般職員、新採用の職員を含め、民間講師の研修や研修回数も増やし意識改革を図るようにはしており、職員に徹底していきます。

**質問を終えて**

町民目線の行政サービスを



## 議会活性化への取り組み

### 議会改革特別委員会

町民の皆さんとの意見交換会の準備、議員全員による議会改革アンケートの精査、また議会基本条例の制定について審議しました。

### 意見交換会

10月28日から30日の間、2班に分かれて町内5地区で意見交換会を実施します。

### 第1班

総務産業委員会8名

10月28日 日出地区

10月29日 南端・豊岡地区

### 第2班

福祉文教委員会7名

10月28日 大神地区

10月29日 藤原地区

10月30日 川崎地区

いずれも午後7時から9時までの2時間、各地区公民館で行います。当日は参加者にアンケートも実施し、意見や要望を町政、議会活動に反映するよう取組んでいきます。

### 議員アンケート

4年前に実施しましたが、6名の新人議員の意見を新たに改革に反映させるため、再度、16名全員に議会改革に関するアンケートを実施しました。提案された44項目を審査し、できるものから取り組んでいきます。

①議員定数や、報酬など議会経費に関すること **5項目**

②TV中継や広報の充実など住民に開かれた議会に関すること **10項目**

③通年議会や議会基本条例の制定など議会の活性化に関すること **9項目**

④住民との意見交換会など住民に親しまれる議会に関すること **2項目**

⑤政策提案や勉強会、研修など議員の政策能力向上に関すること **6項目**

⑥その他、大災害時の議員の対応や議会ホームページの改善など **12項目**

意見交換会での質問や意見、要望などくわしい内容は、議会だよりNo.99に掲載します。

## 宮城県亘理町 議会運営委員会来町

9月30日

震災以来、交流を続け、11月に友好都市締結を予定している宮城県亘理町の議会運営委員会9名が来庁しました。当議会の取り組みを研修した後、的山荘で食事、カレイ中間育成施設を見学しました。



ようこそ日出町へ

## 佐賀県上峰町 広報編集委員会来町

7月24日

昨年の佐賀県吉野ヶ里町の受け入れに続き、上峰町の広報編集委員会6名が来庁しました。「議会だより」の編集

を研修し、意見交換を行いました。今後も積極的に研修の受け入れは行っていきます。

## 県体議員ソフトボール 7年ぶり優勝

9月13日・15日

1回戦(対津久見) 最終回表2アウトランナーなしから6点をもぎ取り、その裏0点に抑えて逆転勝利。2回戦、準決勝と順当に勝ち進みましたが、決勝では負傷者2名を出するなど、満身創痍で激闘を制し、7年ぶりに見事優勝を飾りました。

1回戦 15対14(津久見)  
2回戦 10対6(佐伯)  
準決勝 12対4(臼杵)  
決勝 7対6(宇佐)



やったぜ!!

# 町民の 声

## 『この町に芸術音楽の 広がりをも』

日出町瀧廉太郎記念音楽会



プロデュース担当  
藤原・南部区  
堀 義孝

平成23年、瀧廉太郎と廉太郎の父の吉弘の墓が日出町龍泉寺に移設され、これで瀧家先祖代々の墓が全部揃いました。瀧廉太郎が日出に帰ってくることは、私たち日出町民の夢でもあったわけですから、重みもよく理解しています。これから引き続き町民の皆様と瀧廉太郎が提唱した芸術音楽の普及に努めていきたいと思えます。

町当局の支援をいただいて、瀧廉太郎の没後百年を記念して始めた瀧廉太郎記念音楽会も今年で13回目になります。毎年250名から300名の方々の参加があり年々充実してきています。現在まで出演していただいた若手地元音楽家の中にも、現在世界の第一線で活躍している人も出ています。また、多くのゲスト出演してくださった方々も日本で世界で活躍中です。

芸術音楽というと「何か難しい」「構えなくなる」等の声をよく耳にします。確かにナマ音の（マイク等電気機器を通さない）音楽のために聴き方には一定のルールがありますが、それだからこそ一つひとつの音の素晴らしさ、ハーモニー

の快感を味わうことができ、現実とは思えない崇高な夢の世界を体験できるので。毎年10月の最後か11月の最初の土曜日、日出中央公民館で開催される音楽会に、是非一度お出ください。現実離れた夢の世界を味わっていただけます。ゲスト出演者も「このコンサートはお客様が熱い。のせられてしまう。こちらも熱くなる。」と口を揃えて言われます。

お客様が聴き方が大変上手になり、拍手のタイミング、「ブラボー!!」のかけ声等が雰囲気を作っているからだと思います。

もう一つ叶えたい夢があります。それは「共鳴板のあるステージ」です。ナマ音の芸術音楽を聴いていただくにはこの「共鳴板のあるステージ」が必要です。共鳴板がないと客席に座っている位置によって聞こえている音が違います。現在ついでにパネルを駆使して努力していますが限界があります。この世界一流の演奏家の音を正確に皆様にお届けしたい。どうかこの夢が叶えられますようスタッフ一同と一緒に祈っています。

### 12月

- 11月25日 議会運営委員会
- 27日 巨理町友好都市協定締結式
- 12月5日 本会議（初日）  
議会運営委員会
- 8日 本会議（議案質疑・一般質問）
- 9日 本会議（一般質問）
- 10日～11日 常任委員会（予算）
- 12日 常任委員会（所管）
- 15日 常任委員会（所管）
- 16日 常任委員会（予算）
- 16日 特別委員会（議会改革）
- 17日 特別委員会（議会改革）
- 17日 全協協議会
- 17日 議会運営委員会
- 19日 本会議（最終日）

## 12月定例議会の予定



木付 尚巳 氏  
(藤原・一北)

### 教育改革に期待します 教育委員会委員

次の方が新しく選任されました。

## 編集後記



先日行われました県民体育大会では、日出町がC部優勝、総合8位という素晴らしい成績を収めました。来年は再びB部復帰を果たすことになりました。

議員ソフトボール競技では、日出町議会チームが優勝という栄誉を勝ち取りました。正式種目でない公開競技とはいえ、旧市町村単独で7年ぶりに優勝できたことは本当に喜ばしい限りです。

議員一人ひとりの活躍もさることながら、チーム一丸となって戦った証であると誇らしく思います。

今後とも、このチームワークをもって、町民の皆様方のご期待に添える議会となりませう議員一同力を合わせて精進したいと思います。

(土田 亮治)

- |       |       |
|-------|-------|
| 編集委員長 | 森 昭人  |
| 副委員長  | 土田 亮治 |
| 委員    | 池田 淳子 |
| 委員    | 上野 満  |
| 委員    | 阿部 真二 |
| 委員    | 岡山 栄蔵 |